

平成 20 年度

科目等履修生募集要項

大学院看護学研究科



新潟県立看護大学

1 趣旨

新潟県立看護大学大学院では、看護師等の社会人に対する生涯学習の一環として、専門的かつ高度の知識を身につける機会を提供するため、平成20年度に開講する授業科目のうち、一般学生の履修に支障のない範囲で特定の科目について履修を希望する科目等履修生を募集します。

授業科目を履修し、その試験に合格した場合には、当該履修科目について研究科委員会の議を経て所定の単位を認定します。

2 募集人員

若干名

3 履修科目等

履修を希望することができる授業科目は別表のうち、当該年度において本大学院生の受講に支障がなく、本大学院が科目等履修生の受講を認めた授業科目に限るものとします。

出願に当たり履修を希望する授業科目が当該年度に開講するか否か事前に本学へお問い合わせください。また、開講科目を決定後、本学ホームページに掲載します。

4 履修期間及び在学期間

履修期間は、授業科目ごとに定められた学期又は学年の期間とし、原則として6ヶ月又は1年です。

学年の期間は、4月1日から始まり、翌年3月31日で終わります。また、学年は前期（4月1日～9月30日）と後期（10月1日～翌年3月31日）の2期に分かれます。

在学期間は、履修期間と原則同じとします。ただし、履修科目の追加に係る場合については、通算2年以内に限り延長を認めます。

5 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第52条に定める大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第68条の2第3項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (5) 本大学院において個別の審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で満22歳に達した者
- (6) 本学の大学院を修了した者

(注1) (5)の資格により出願しようとする者は、事前に本大学院の「出願資格審査」を受けることが必要です。審査で出願資格を有していると認定された場合、(5)の資格による出願ができます。

この「出願資格審査」の審査基準は、以下のとおりです。

次のア又はイに該当すること

ア 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、英語のレベルが実用英語技能検定2級（TOEFL(CBT)155点、TOEIC470点、その他同等）以上の実力を有する者

イ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業（修了）者で、看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有しており、かつ、次の①から③のうち少なくとも1つに該当する者

- ① 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格取得後、資格者としての実務経験が5年以上あるか、あるいは看護師長等の職位の経験がある者
- ② 研修学校（厚生労働省、看護協会、都道府県などの公的機関又はそれに匹敵する機関の研修学校）における6ヶ月以上の看護教員養成課程等又は継続教育課程を修了しているもの
- ③ 英語のレベルが実用英語技能検定2級（TOEFL(CBT)155点、TOEIC470点、その他同等）以上の実力を有する者

6 出願資格審査手続

1ページの5出願資格（5）により出願する場合のみ、以下の出願資格審査手続が必要です。

(1) 審査申請期間

平成20年4月25日（金）から平成20年5月12日（月）午後5時まで

(2) 出願資格審査申請書類

書 類	作成方法等
入学試験出願資格審査申請書 〈出願資格審査を申請する者全員〉	本学所定の様式に必要事項をもれなく記入して提出してください。
在籍期間証明書 〈出願資格審査基準「ア」該当で申請する者〉	在籍した（している）機関の直属の長による証明書を提出してください。
卒業（修了）証明書 〈出願資格審査基準「イ」該当で申請する者全員〉	免許資格取得に係る出身学校長による証明書を提出してください。
免許証（状）の写し 〈出願資格審査基準「イ」該当で申請する者全員〉	看護師、保健師、助産師の資格のうち、取得している全ての免許証（状）の写し（A4サイズに縮小コピーし、原本証明したもの）を提出してください。
在職期間証明書 〈出願資格審査基準「イ」の①該当で申請する者〉	本学所定の様式に記入したものを提出してください。ただし、1施設（機関）で在職期間が基準（5年以上）に満たない場合、様式をコピーして複数の施設（機関）から証明を受け、基準を満たすことが証明できる枚数を提出してください。
その他の証明書 〈出願資格審査基準「ア」及び「イ」の②又は③該当で申請する者〉	英検、TOEFL、TOEIC、研修、継続教育の各実施機関が発行する証明書であって基準を満たすことが証明できるものを提出してください。

○ 〈 〉 内は該当書類の提出対象者です。

○各種証明書と現在の氏名が不一致の場合は、改姓等を証明する書類を添付してください。

(3) 申請方法

申請書類を一括して封筒に入れ、封筒の表に「科目等履修選抜試験出願資格審査申請書類
在中」と朱書きして「簡易書留速達」により郵送してください。

(4) 申請先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

(5) 審査方法

審査は、書類により行います。

(6) 審査結果の通知

審査結果は、郵送にて本人あて通知します。なお、5月15日(木)までに通知が届かない場合は、教務学生課教務係までお問い合わせください。

7 出願手続

(1) 出願期間

平成20年5月19日(月)から平成20年5月26日(月)午後5時まで

出願期間の最終日は午後5時までに必着です。郵送に必要な日数を十分考慮して出願してください。

(2) 出願方法

申請書類を一括して封筒に入れ、封筒の表に「科目等履修選抜試験出願書類在中」と朱書きして「簡易書留速達」により郵送してください。

なお、直接持参される場合は、平日の午前8時30分から午後5時までに提出してください。

(土・日曜日及び祝日は受け付けません。)

1ページの5出願資格(6)により出願する場合のみ、入学考査を免除します。下記出願書類A票及びB票を提出してください。

(3) 出願先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

(4) 入学考査料

9,800円

ただし、今後改訂された場合は改訂後の額を適用します。

(5) 出願書類

書 類		作成方法等
A票	科目等履修志願票	必要事項をもれなく記入してください。
B票	写真票	必要事項をもれなく記入してください。
C票	受験票	写真（縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可）の裏面に氏名、生年月日を記入の上、写真貼付欄にはがれないよう、全面のり付けしてください。
D票	入学考査料納入票	必要事項をもれなく記入してください。 9,800円の新潟県収入証紙を「入学考査料納入票」D票の所定欄に貼付してください。
E票	調査書	必要事項をもれなく記入してください。
F票	志願理由書	必要事項をもれなく記入してください。
	卒業証明書 〈3出願資格（1）に該当の者〉	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。
	学士の学位授与証明書 〈3出願資格（2）に該当の者〉	学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。 なお、見込みの場合は学位授与後、改めて証明書を提出していただきます。
	その他の証明書 〈3出願資格（3）または（4）に該当の者〉	該当する資格を証明する書類を提出してください。

○1ページの5出願資格（5）に該当として出願資格審査を受け、資格を有すると認定された者は資格に関する証明書は提出済みとなります。

○各種証明書と現在の氏名が不一致の場合は、改正等を証明する書類を添付してください。

(6) 出願手続上の注意事項

ア 出願書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。

イ 出願書類のB～D票は切り離さないでください。（1ページの5出願資格（6）により出願する場合は除く。）

ウ 出願受付後に、出願事項の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、出願先まで連絡ください。

エ 一度受付をした出願書類及び入学考査料は返却いたしません。

8 選考方法

(1) 入学者選考方法

入学者の選考は、書類審査及び面接の各結果を総合評価して行います。

(2) 試験期日・試験会場

試験期日	試験会場
平成20年6月2日(月)	新潟県立看護大学

(3) 試験時間

試験科目	試験時間
面接	9:30～

(4) 試験科目

ア 面接

現在に至る看護教育や研修または実務の中で体得した看護の学理、及び科目等履修で学びたい科目、関心あるテーマ、など

(5) 受験上の注意

ア 試験場へは午前8時30分から入れます。受験者は、午前9時までに指定された面接控室に入室してください。

イ 受験者本人以外は面接控室及び試験室に入れません。

ウ 当日は受験票を忘れず必ず持参してください。また、受験票を忘れた者は、受付の指示に従い、仮受験票の交付を受けてください。受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

エ 試験会場では携帯電話及びPHS等の電源を切り鞆等にしまってください。身につけることは禁止します。

オ 試験会場では監督員の指示に従ってください。

カ 内履きは必要ありません。

9 合格発表

選考後、平成20年6月6日(金)に可否を書面で発送します。(本学のホームページにも合格者受験番号を掲載する予定です。)

10 入学手続

(1) 入学手続期間

平成20年6月9日(月)～平成20年6月13日(金)午後5時(必着)※

※入学手続最終日の午後5時までに必着ですので、郵送する場合は所要日数を十分考慮して手続きを行ってください。

(2) 入学手続方法

ア 入学手続の際には、誓約書、保証書、受験票、写真(縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可)等の書類が必要です。なお、入学手続の詳細については、合格通知書発送時にお知らせします。

イ 手続書類の提出は、「書留速達郵便」又は「直接持参」により行ってください。直接持参の受付時間は、午前8時30分から午後5時までとします。

ウ 入学手続きを完了した者には、後日、入学許可を通知します。

(3) 入学手続先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

(4) 入学手続上の注意事項

ア 入学手続期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。

イ 入学に必要な書類が全て揃っていない場合は受付できませんので、書類提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは、受付できませんので、郵送の場合には、所要日数を十分に考慮して発送してください。

1.1 入学後の費用

(1) 授業料

金 額	納 期 限
1単位につき14,800円	入学許可の日から20日以内

ただし、今後改定された場合は改定後の額を適用します。

(2) その他

履修に要する経費は、科目等履修生の負担となります。

別表

履修を希望することができる授業科目

授業科目名	単位数	開講期	講義等の内容
病態治療学特論	1	前期	<p>疾患の成り立ちと病状変化のプロセス、ならびに最新の治療学の理論と適用方法への理解をとおして、その効果と限界を知り、クライアントの視点に立脚してフィードバックが可能な基礎知識を獲得する。生活習慣病およびがん看護の発展に寄与する最近の治療学的知見についても学ぶ。</p> <p>病因論、ケアに連結する病状変化、薬物療法の今日、遺伝子治療、テーラーメイド医療、在宅における高度医療、セルフケア治療のサポート・システム</p> <p>治療指標としての臨床検査値・腫瘍マーカー・薬剤血中濃度</p>
運動機能障害学特論	1	後期	<p>運動器は骨・関節・筋より構成されるが、これら構成器官の障害により当然ながら運動機能は障害を受ける。また筋を支配する末梢神経・中枢神経が様々な形で障害を受けることによっても運動機能が障害される。このような様々な運動機能障害の原因が人体に及ぼす影響やその評価法も多岐にわたる。これらを、最高中枢である脳の障害と脊髄・運動器の障害の2つに分けてそれぞれの障害の特徴・評価法・治療法について講義する。</p> <p>脳とともに中枢神経である脊髄の障害、そこから出る末梢神経の障害、運動器である骨・関節・筋の障害これらすべてが運動障害の原因となる。したがって生じる運動障害は多種多様である。このような脊髄・運動器の障害による運動機能障害を特徴・評価法・治療法について講義する。</p> <p>脳は運動器官の最高中枢であり、各部位が運動に関わるいろいろな役割を果たしている。これらが出血や腫瘍などで傷害されると障害された部位により多様な運動障害を起こしてくる。このような脳を障害する様々な疾患についてその病態と診断法、それぞれがお</p>

			こす運動機能障害の特徴と評価、その治療法などを講義する。
形態機能学特論	1	前期	人間の成長と発達過程のすべてにおいて、自立した健康的な生活を援助するため、また疾病を抱えた人々を支え最大限の機能を引き出す援助をするためには、人体の構造と機能の知識に基づいたケアを実践しなければならない。なかでも神経系はすべての人間活動に関係した重要な器官系であり、近年の神経科学の発展には目を見張るものがある。形態機能学特論では、主として脳神経・脊髄神経・自律神経系を含むいわゆる末梢神経系の構造と機能について学び、その知識を看護ケアの実践に如何に結び付けていくかを探求する。
環境疫学	1	後期	疾病や健康障害の発生原因についての基礎知識を得る。特に現在問題になっている新興・再興感染に焦点を当て、ウイルスや細菌などの生物学的要因、温暖化や栄養問題などの要因、さらには、社会学的要因を解析し、それらの相互の関連を理解する。さらには、種々の問題のグローバル化から地域保険と国際保健との関連を理解し、衛生・公衆衛生学的な面からの種々の疾患や問題に対する予防・制御法を含む活動計画と評価法の実施能力を身につける。また、多方面で汎用されている参加型調査手法の基本理論について実技を交えて学ぶ。
人類学概論	1	前期	原始古代の出土資料（化石人骨および古人骨）に現れた各種の疾病痕、また古人骨の形態学的特徴を対象とし、病理学や疫学的手法を用いて、当時の衛生環境、寿命、人口動態、食性、疾病構造などを推論する分析的アプローチを学ぶ。このような人類の疾病史を理解することにより、過去の時代を生きた人々が、どう疾病と向き合い死を受け入れてきたのかが理解できる。さらには過去との対比において現代医療を考察し、現代医療さらには未来の医療とはどうあるべきかについて、批判的かつ発展的に検討する能力を養う。
対人関係特論	1	後期	現代は人の「からだ」がますます孤絶化し、疎外されて「モノ」化されていく時代だといえよう。病む人のからだは殊更にその力に傷つく。むしろその社会的な力によって生きることの基盤を崩されつつある故に病む人も多いのであろう。それゆえに看護は、かつてなく人と人との関わりの直接さ、温かさ、誠実さと、

			その意味とを問われていると言わねばなるまい。本講では特に「傷ついた人」に働きかけ、ふれていき、信頼を作り出し、生きる力をはげまし支えるとは、どういう営みであるかの基本理論を、実技を交えつつ学ぶ。
健康社会学	1	後期	人々の健康とその規定要因、保健医療制度と医療・ケアの行為は、国家、地域社会、家族や個人に固有な文化的、社会経済的状況と密接に関連している。特に近年の日本では、疾病構造の変化に伴う病気や障害の意味づけの変化、医療技術の高度化と医療化、保健医療場面での権利意識と医療者－患者関係の変化、グローバル化の進展など、社会環境が大きく変化し、健康や医療も深い影響を受けている。これらについて社会科学の観点や概念を用いて概説する。看護学を専攻する学生には、現実の社会変化に即した健康、患者や医療の理解、ケアや医療をめぐる問題解決にむけた示唆を提供する。
環境心理学	1	前期	人間と環境のかかわりを研究する環境心理学の扱う各種の問題と理論をこれまでの研究成果を通じて理解し、環境のもつ影響と意味について考える力をつける。環境心理学とは、人間と環境の係わり合いを研究する心理学の領域である。扱うテーマは、環境をどのように理解し、記憶しているかという環境認知、環境に対する好き嫌いの科学的測定のような環境評価、また対人関係における距離の影響、プライバシーや安全を確保するための環境の構造などの社会的環境の問題などが含まれる。また、犯罪者の空間行動分析やリサイクル行動などの実務への応用的な要素が強いテーマについても扱う。また、実勢の建築物への応用として、施設環境における心理的要素に関しても焦点を当てる。
臨床倫理	1	前期	医療現場で生じる倫理的諸問題をどう分析し、解決の道を見出していくかについて、哲学・倫理的に考え、かつ実際に解決できる能力を養う。そのために、医療・看護の目的、ケア、QOL、倫理原則、意思決定のプロセス等々について理解し、かつ、それを現実の個別問題の分析につなげる仕方を考察する。
看護経営・管理論	2	後期	看護経営・管理の基本や概要を学ぶ。また、看護の経営・管理上の質を保証する概念、診療報酬における看護の評価、看護サービスの質保証の基本となるリス

			<p>クマネジメントとそれを支える法律、看護組織の役割や看護管理に必要な医療経済や費用効果・効率性などの看護組織を効果的に運用する理論や技術を体系的に学ぶ。</p> <p>わが国における看護サービスを評価する診療報酬制度についてその変遷を学び、米国の医療状況の変遷を検討しつつ、今後の看護サービス評価における課題を展望する。また、看護管理上の医療経済や費用効果および効率性について実践例を通し学習する。また、看護の質保証および安全文化を確立するためのリスクマネジメントについて米国およびわが国の現状を学び、今後の課題を探る。</p> <p>わが国における看護経営・管理上の質を保証する基本について概説する。また、最先端医療機関における効果的な看護経営・管理上の実際的手法について学び、わが国の看護経営・管理上の課題および将来的展望について探る。</p> <p>医療マネジメントにおける法律の有用性と看護の質の保証に関わる法律について、事例を通し実践的に学ぶ。また、個人情報保護やリスクマネジメント、調停等の場面で患者や家族を支えるための看護職の機能や役割について法的な観点から展望する。</p>
がん看護学方法論Ⅰ	1	前期	専門的ながん看護の基盤となる概念等を探求する。
がん看護学方法論Ⅱ	2	前期	がん患者等の特徴を理解するための主要概念と理論について修得する。
がん看護学方法論Ⅲ	2	前後期	がんの多様な病態への対処、症状緩和技術等を修得する。
がん看護援助展開論Ⅰ	2	前後期	診断治療に伴うアセスメントや緩和技術を探求する。
がん看護援助展開論Ⅱ	2	後期	がん患者等の心理社会的な援助法を理解し展開する能力を養う。
がん看護学特別演習Ⅰ	2	前後期	がん看護及び緩和ケアの概念を理解し、効果的な援助方法を実践的に展開する能力を養う。
がん看護学特別演習Ⅱ	2	前後期	看護援助モデルを構築し、緩和ケアの専門的役割を探求する。
がん看護学特別演習Ⅲ	2	前後期	専門看護師としての独自の役割を理論的に展開し分析評価する能力を修得する。

出願書類様式

A票

平成20年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科 科目等履修生

志 願 票

受験番号 ※

フリガナ				男 女	生年 月日	昭和 年 月 日生
氏名						
住所	〒			電話番号	加入	
					携帯	
緊急 連絡先	〒			電話番号	加入	
					携帯	
出願資格 ()は 出願資格 の該当番 号	大学 (1)	平成・昭和 年 月 卒業 大学 学部 学科				
	学位授与機構 (2)	平成 年 月 認定修了 学位授与機構 学士				
	その他 (3)(4)	外国の学校教育修了者(3) 年 月 修了 文部科学大臣の指定した者(4) 年 月 指定				
	入学資格審査 (5)	認定番号	本学大学 院卒業 (6)	平成 年 月修了		
履修期間	平成20年度 前期のみ 後期のみ		1年間			
履 修 希 望 科 目						
前 期 科 目 名		単位数	後 期 科 目 名		単位数	
合 計 単 位 数 = 単位						

(注1) ※欄には何も記入しないでください。

(注2) 「男女」「出願資格」「履修期間」欄は該当項目に○印をつけ必要事項を記入してください。

B票

平成20年度
新潟県立看護大学大学院
科目等履修生

写真票

写真添付欄

○縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可
○裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
(カガカ) 氏名	男女

(注) ※欄には何も記入しないでください。

C票

平成20年度
新潟県立看護大学大学院
科目等履修生

受験票

写真添付欄

○縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可
○裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
(カガカ) 氏名	男女

試験日：平成20年 月 日 ()

試験会場：新潟県立看護大学

(注) ※欄には何も記入しないでください。

切り離さないでください

切り離さないでください。

D票

平成20年度
新潟県立看護大学大学院
科目等履修生

入学考査料納入票

平成20年度歳入	一般会計
金額	9,800円
納入理由	看護大学大学院科目等履修生入学考査料
納入者名	
納入者住所	
受験番号	※

証紙は点線内に
貼り付けてください。

(注1) ※欄には何も記入しないでください。

(注2) 国の収入印紙と混同しないでください。

(注3) 自己の印章等で割印しないでください。

出願資格審査申請書類様式

平成20年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科 科目等履修生

入学試験出願資格審査申請書

新潟県立看護大学長 様

フリガナ		男 女	生年 月日	昭和 年 月 日生
氏名	印			
住所	〒	電話 番号	加入	
			携帯	

貴大学大学院看護学研究科科目等履修生の入学に係る出願資格認定を希望します。については、下記の出願資格について認定審査を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

記

募集要項1 ページ「5 出願資格」(注1)	
アに該当	
イの①に該当	
イの②に該当	
イの③に該当	

注) 資格審査を希望する項目の右欄に○印を記入してください。

整理番号	※
------	---

※欄は何も記入しないでください。

平成20年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科 科目等履修生

在職期間証明書

新潟県立看護大学長 様

施設名

施設の長（代表者）の氏名

印

所在地

下記の者について、記載のとおり実務者として在職している（又は、在職していた）ことを証明します。

記

1 氏名

2 実務期間 年 月 ～ 年 月

3 職種

4 勤務形態 ① 常勤

② 非常勤（1日当たり 時間、週 日勤務）

- (注1) ここでの実務は、看護師、保健師及び助産師のいずれかの資格による実務をいいます。
(注2) 勤務形態については、常勤、非常勤に○印をつけ、非常勤の場合は（ ）内も記入してください。
(注3) 複数の施設から証明が必要な場合は、この用紙をコピーして使用してください。

整理番号	※
------	---

※欄は何も記入しないでください。